

子育て講演会  
令和4年1月20日(木)

# 演題「生まれてバンザイ ～そこから護られていくもの ぎゅっとながら親子で遊びましょう～」

講師：子育て支援アドバイザー 黒木 由美 先生

1月20日(木) 子育て講演会  
10時00分～12時00分

**5分間だけ！**  
〇開催を控えてお座りください  
〇おマスクの着用をお願いいたします  
〇換気のため最上階の窓を開けています  
〇体温確認を行います  
〇消毒液のご協力をお願いします



ケーブルテレビ用の撮影



## あやし

「はいはいバー」「しししバー」やタオル落としなどで「あやし」をして頂きました。



## くすぐり

首、背中、腰を柔らかくくすぐると、腰をさわったとき足をくいくいと動きました。



## いっしょに遊ぼう

箱を切り抜いて穴を作ると  
ものがつかめるようになる。  
つかめたら、どこかに入れてくなる。

〇赤ちゃんの姿勢からの視線の先を見てあげる。  
〇手指を使おう。3本の指使いから2本の指使いができるようになる。→脳の発達



## こまづくり

紙の赤皿に親子で一緒に色を変えながら「じろじろ」

子どもたちは、集中して色をぬっている。 → 指が鍛えられている



ペットボトルキャップとビー玉をつけるので、最後の仕上げは大人とする子ども



うさぎさんとたぬきさんの人形さんを使い、歌を歌いながら始まりました。  
絵本「ぎゅっ」の読み聞かせではへびやカメレオン、ソウ、カバなどのママが「ぎゅっ」と子どもを抱きしめ、親子の絆として大切な「ぎゅっ」なおに「おしい」を教えてくださいました。



## ゆらし

ぬいぐるみを持って歌いながら、いっしょにゆれて、最後に「どほん」



コロナ感染者数が急激に増えたので、人数制限をかけ先着5組までとしました。多久のケーブルテレビでも放送される予定です。  
参加者からは「箱におもちゃを入れるのを楽しそうにしてよかった。今後もいっぱい「ぎゅっ～」とハグしたいです。」「おもちゃを買わなくても身近なもので遊ばせられるなあど気づきがありました。子どもとのふれあいを大事にしたいと思いました。」など、とても好評でした。

〇最後はエフロンシアターでカレーを作りました。

